

豊島区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

<p><b>事業名</b></p>	<p>区民による事業提案制度 選定事業</p>
<p><b>セールスポイント</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●233 件の提案から審査を通過した 10 件について区民投票を実施し、その結果を踏まえ、6 件の事業を選定</li> <li>●年内に予算化作業を行い、令和6年度予算案発表(2月)において、各事業の内容をお知らせする予定。</li> </ul>

## 事業の内容

### 1. 事業内容

- ・区に実現してほしい取組みについて、区民による提案、区民による投票により決定する「区民による事業提案制度」を今年度より新たに開始
- ・提案のあった 233 件のうち、10 件について区民投票(10/20~11/10)を実施。(投票総数 1670 票)
- ・投票結果を踏まえ、得票の多い上位 6 件について予算化を行うことを決定。
- ・12 月 5 日に結果を公表

### 2. 選定事業

票数の多い 6 件について事業化に向けた検討を進めることを決定。

事業名	提案内容	提案者年代	得票数
公園に日避けを作してほしい ／公園の日陰化	熱中症対策として公園に 日よけスペースを作る	30代	336
空き店舗活性プロジェクト	商店街の空き店舗を 活かした地域活性化	40代	296
道路予定地の有効活用	使用されていない 道路予定地の有効活用	30代	237
としまベンチプロジェクト	誰でも座れるベンチで 移動や交流を支援	団体提案 30代	181
スポーツのチカラで子どもたちの 健康な未来を築こう！	多彩なスポーツ体験を 子どもたちに提供	団体提案 40代	157
区民が運営する、多文化共生センター事業	外国籍の区民に対する ワンストップ窓口の設置	団体提案 40代	146

### 3. 事業費(特財・一財内訳)

各事業とも 1000 万円を上限に予算化の作業を行う。

<p><b>今後の見通し</b></p>	<p>12 月中 選定された各事業の予算案を作成 2 月上旬 令和6年度予算案において事業内容を公表 3 月下旬 区議会の議決を経て予算化</p>
----------------------	---

事業名	未来としまミーティング
セールスポイント	・「子どもレター」「区民による事業提案制度」に続く、「もっと身近な存在になるための区役所改革」第3弾。 ・区政の様々なテーマについて、区長と区民の皆様と直接意見交換を行う。

## 事業の内容

### 1. 目的

豊島区が目指すひとが主役のまちづくりをさらに推進するため、区民と区長が対話を行うことにより、区民の区政に対する関心や理解を深めるとともに、区民視点での区政運営を実現することを目的に「未来としまミーティング」を実施する。

### 2. 内容

#### (1)形式

- ・区政に関するテーマについて、区長と参加者が意見交換を行う。
- ・原則公開。内容は記録し、概要について公表する。

#### (2)テーマ

区政全般、あるいは特定の区施策に関すること

#### (3)実施時期・時間

- ・必要に応じて開催する。
- ・1回あたりの実施時間は、概ね90分とする。

#### (5)実施会場

原則、区施設での開催とし、状況に応じて民間施設等での実施も可とする。

### 3. 対象

区内在住・在勤・在学の個人、及び区内の地域団体など。

※テーマを限定する場合、対象者を特定する場合がある。

※30人程度まで(相互の意見交換が可能となる規模)

### 4. 今後の予定

1/15 (月) 18時～19時30分 長崎小体育館

1/28 (日) 13時30分～15時00分 西巣鴨小体育館

今後の見通し	子育て・福祉・環境・安全安心など、区政にかかる様々なテーマをもとに実施予定。
--------	--

豊島区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

<b>事業名</b>	豊島区子どもの相談啓発キャラクター(なやミミ、すいトリ)を活用した子ども相談窓口の強化
<b>セールスポイント</b>	・キャラクターが相談を受けることで相談のハードルを下げ、これまで相談をしてこなかった潜在的な相談者からの相談を受けることが可能となる。 ・子どもの権利相談室、アシスとしまに続き、複数の相談窓口を用意することで、より多くの子どもの声を聴くことができる。 ・相談員は一カ所に常駐する必要がなく、どこからでもリモートで相談に応じることができる。 ・本区のキャラクター(なやミミ、すいトリ)と、株式会社SPINが提供する「アバターコンシェルジュ」のコラボレーションにより実現。

## 事業の内容

### 1. 事業実施に至った経緯、背景など

本区は子どもの意見や悩みを吸い上げる仕組みが複数あるが、まだ行政につながっていない潜在的な相談者も多いと感じる。あらゆる区分の相談ツールを用意することにより相談のすそ野を広げ、より多くの子どもの声が行政に届くようになる。

今回、株式会社 SPIN よりアバターコンシェルジュのご提案をいただいた。キャラクターが相談を受けることで、これまで課題だった「相談のしにくさ」というものを解消し、相談のハードルを下げる事が可能となるため、試行実施のうえ導入を検討することとなった。

### 2. 目的

- ・相談のハードルを下げ、これまで相談をしてこなかった潜在的な相談者からの相談を受けること。
- ・新たな相談方法を用意することで、より多くの子どもの声を聴くこと。
- ・相談員が直接子どものもとに訪問しなくても相談を受けられるようにすること。

### 3. 内容

児童相談所の一時保護所に、相談啓発キャラクター(なやミミ、すいトリ)に悩み相談ができるアバターコンシェルジュを設置。相談員がキャラクターをとおして子どもの悩み相談に応えていく。

### 4. 対象

区内在住、在学の子どもの(概ね 18 歳までを想定)

### 5. 実施日時・場所(予定)

日時:令和5年度中(詳細時期は未定)

今後の設置場所:スキップなど子ども施設を予定

<参考>中高生センタージャンプ東池袋リニューアルオープンイベント(予定)

日程:令和6年3月2日(土)

場所:ジャンプ東池袋(東池袋 2-38-10)

## 今後の見通し

今年度中に一時保護所において試行実施する。

事業名	豊島区子育て世帯見守り訪問事業
セールスポイント	・子育て世帯の孤立・孤独解消や、児童虐待予防・早期発見のため、育児支援品に引き換えられるクーポンの配付を通じた見守り訪問事業を2月より実施する。 ・第3回定例会で補正予算を計上し準備を進め、愛称およびロゴマークが決定。

## 事業の内容

### 1. 事業実施に至った経緯、背景など

子育て世帯が直面する孤立や孤独の解消、児童虐待の予防と早期発見のため、外出もままならない産後に子育て世帯が適切なサポートや情報を受け取れるような体制を整えることが急務となっている。

現在、生後から4か月までに1回訪問を行うこにちは赤ちゃん訪問(新生児訪問)から、1歳のバースデイ訪問まで、全世帯への訪問による見守り支援がない状況となっており、支援の充実を図ることとした。

### 2. 目的

子育て世帯の孤立・孤独解消や、児童虐待予防・早期発見

### 3. 内容

研修を受けた訪問員が、育児支援品と引き換えられるクーポン等の配付およびヒアリングを行い、状況に応じて必要な支援につなげ、継続的な支援を行っていく。また、「マイほいくえん事業」や、傾聴・協働により孤独や不安の軽減を図る「ホームスタート事業」をはじめとした育児支援や情報の提供もあわせて行う。

### 4. 利用方法

区から郵送される案内の二次元コードを読み取り ID・パスワードを登録し、訪問日を予約。

申込日から 5 営業日以降 2 週間以内で選択。4 日前まで日程変更可能

訪問の前日に、大まかな訪問の時間帯をメールでお知らせし、当日に訪問員が訪問。

2 回目以降は、前回の訪問日から3週間後以降の日程から予約する。

### 5. クーポン対象商品カテゴリ

オンラインストアで、下記カテゴリの育児支援品を選ぶことができ、選んだ商品は自宅無料配送される。

総数は約 8,000 点

①マタニティ・ママ ②ベビーのおもちゃ ③ミルク・お食事 ④お風呂・ベビーケア

⑤おむつ・トイレ ⑥ベビーカー・チャイルドシート ⑦ベビー服・子供服

### 6. 対象

月齢4か月から 11 か月までの乳児がいる子育て世帯(生まれた日の属する月を 0 か月とする)

### 7. キービジュアルについて

愛称は、「子育てエール」で、「ひとりじゃないよ、みんなで、あなたの赤ちゃんとあなたを見守るよ」と、

応援の想いが込められている。ロゴマークは、区の花ソメイヨシノをモチーフに、本事業やまわりの応援を受け、すくすくと成長し、花を咲かせ、明るい未来が広がる様子を表現。

今後の見通し	令和 6 年1月15日 対象者に案内を送付 16日 登録及び訪問予約開始 2月 1日 訪問開始
--------	---

事業名	こどもつながる定期預かり事業 現状報告
-----	---------------------

セールスポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 一時預かり事業は、必要な時に空きがあればスポット利用できる仕組みであるが、定期利用の実施により、継続的に未就園児が保育園の子どもたちと関わることもできるとともに、保育士が育児を支援</li><li>・ また、年度末までの期間、週1回の定期預かりの枠を確保できるため、保護者は計画的に仕事や予定を立てやすい</li></ul>
----------	--

## 事業の内容

### 1. 事業実施に至った経緯、背景など

- ・ 令和6年度(令和6年1月から前倒し)に、国が開始を予定している「こども誰でも通園制度(仮称)」に先立ち、東京都の補助事業を活用して先行的に定期預かり事業を実施する。
- ・ 区は、令和5年11月1日より利用者の募集を開始し、早い保育施設では11月16日から預かりを開始した。

### 2. 目的

- ・ 在宅子育て家庭の孤立を防止し、育児不安の軽減を図る。
- ・ 保育所等を利用していない児童が定期的に施設を利用することで、子どもの健やかな成長を図る。

### 3. 内容

- ・ 保育所等を利用していない児童を実施施設において、週1回・8時間を利用の上限として定期的に預かる。
- ・ 保育施設は、支援計画の作成や定期的な保護者面談を実施する。

### 4. 対象

保育所、幼稚園等を利用していない未就園児

### 5. 事業費(特財・一財内訳)

事業費 6,056千円(特財:6,056千円)

(都)多様な他者との関わりの機会の創出事業費補助金

今後の見通し	国の「こども誰でも通園制度(仮称)」の動向を見ながら、令和6年度に向けて事業実施・を検討する。
--------	---

事業名	令和5年度としま子ども会議「報告会」
セールスポイント	・としま子ども会議は令和2年度から実施しているが、今回初めて区からの報告会を実施 ・子どもの意見を区政に反映させることを目的とした事業

## 事業の内容

### 1. 事業実施に至った経緯、背景など

としま子ども会議は令和2年度から実施しているが、子どもの意見を区政に反映させることが課題となっていた。令和5年度としま子ども会議は、7月から8月にかけて実施し、令和5年8月20日(日)には豊島区議会本会議場にて、参加者の子どもたちから区長等区幹部へ区政に関する提案を発表する「意見発表会」を実施した。子どもたちの提案について区で検討し、子どもの意見を区政に反映させるため、区から子どもたちへの報告会を実施することとした。

### 2. 目的

豊島区として、子どもたちの提案をどのように検討・実施しているのかについて報告する場を設けることで、子どもたちに自身の意見が区で検討されていることを実感してもらおうと共に、意見の区政への反映を図る。

### 3. 内容

各チームの所管課長(障害福祉課、子ども若者課、庶務課、放課後対策課)が、子どもたちの提案に対して検討・実施済み・実施予定等を報告する。

各課からの報告の後に、子どもたちから質問や感想を発表してもらう。

### 4. 実施日時・場所(予定)

日程:令和6年1月21日(日)

時間:午後3時30分～5時05分

会場:豊島区議会本会議場

### 5. 出席者(予定)

令和5年度としま子ども会議参加者 17名

区長、天貝副区長、教育長、議長、子ども文教委員長、子ども家庭部長、各チームの所管課長

### 6. チーム

①障害のある方の理解促進チーム(障害福祉課) ②「子どもの権利」について知ろう!広めよう!チーム(子ども若者課) ③行きたくなる学校チーム(庶務課) ④放課後の過ごし方チーム(放課後対策課)

## 今後の見通し

今年度実施後に参加者に感想をいただき、子どもの意見を反映しやすい形で実施方法を見直しながら、来年度以降も継続していく。

事業名	としま街なかすずらんサポーター制度の創設(すずらんスマイルプロジェクト)
セールスポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・民間支援団体、企業、地域団体、教育機関や区民が地域全体で、若年女性を支援。</li><li>・すずらんスマイルプロジェクトの PR、相談窓口の紹介、支援品の提供、イベント等の区や団体間連携企画など、それぞれの強みを生かして若年女性支援の輪を広げる。</li></ul>

## 事業の内容

### 1. これまでの経緯

- ・令和3年1月、若年女性の「生きづらさ」を「確かな支援」につなげる「すずらんスマイルプロジェクト」を女性管理職10名で立ち上げた。その後若年職員もメンバーに令和4年度は53名で活動。現在、67名
- ・令和5年度から高際区長をリーダーに推進体制を強化し、10月には困難女性支援法に基づく「支援調整会議」を先行する試行モデル「すずらん・ネット会議」を設置するなど、区と民間支援団体との連携を深めてきた。
- ・活動の中で、民間支援団体のみならず、企業、教育機関などからもプロジェクトの趣旨に賛同して、連携・協力の申出あり。「生きづらさ」を抱える若年女性に支援を効果的に行き届かせるためにも、地域一体「チームすずらん」による支援体制強化の仕組みづくりが求められていた。

### 2. 目的

地域の潜在力を生かして、生きづらさを感じる若年女性への支援体制を整える。

### 3. 内容

令和5年12月より、区と連携して若年女性をサポートする団体・個人を、申請により「街なかすずらんサポーター」として登録。登録者には登録証を交付。希望する場合は区ホームページで団体名等を公表する。  
街なかすずらんサポーターは(1)プロジェクトの PR、(2)支援先(相談窓口)の案内、(3)居場所の提供などそれぞれの特性、強みを生かした活動を行う。

### 4. 対象

民間支援団体、企業、地域団体、教育機関や区民などプロジェクトの趣旨に賛同するすべての団体・個人

### 5. 事業費(特財・一財内訳)

街なかすずらんサポーター登録証作成経費 200千円(特財:寄附金)

## 今後の見通し

すでに何社か登録についての打診を受けている。制度周知により、賛同者、登録者を広げていく。

<p><b>事業名</b></p>	<p>ふるさと納税でのコスプレ体験</p>
<p><b>セールスポイント</b></p>	<p>ふるさと納税事業を活用したコスプレの聖地豊島区でのコスプレ体験</p>

## 事業の内容

### 1. 事業実施に至った経緯、背景など

- ・ふるさと納税制度を本区の PR や区内産業振興に繋がる取り組みとしてさらに活用するべく、本区の特徴を活かした返礼品(区内伝統工芸品 46 品)を 12 月 1 日から開始した。
- ・マンガ・アニメ・コスプレの聖地ならではの返礼品としてコスプレ体験の返礼品を提供開始する。

### 2. 目的

- ・本区の特徴を活かした区の PR やイメージアップ
- ・コスプレ体験を通じたマンガ・アニメ・コスプレ産業の振興、地域経済活性化

### 3. 内容

- ・株式会社ハコスタ(アニメイトグループ)から提供された商品を本区ふるさと納税の返礼品とする。

#### ①コスプレ体験

- ・プラチナプラン(寄附金額53万円前後予定)  
コスプレイベント・acosta!@池袋サンシャインシティ参加証(イベント開催時に自由に参加可能)+  
希望するレンタル衣装の手配+プロによるメイク、写真撮影、写真データ加工サービスのセットプラン
- ・ゴールドプラン(寄附金額22万前後予定)  
acosta!@池袋サンシャインシティ参加証(イベント開催時の指定日)+  
レンタル衣装(指定の中から選択)+プロによるメイク、写真撮影、写真データ加工サービスのセットプラン

#### ②acosta!参加券

- ・回数券プラン(寄附金額2万円・4万円・6万円前後予定)  
事前申請不要で任意の acosta!開催日に参加できる回数券(2枚・4枚・6枚)  
当日並ばずに参加できる専用窓口、記念撮影サービス、撮影スタジオ(コセット池袋)利用などの特典あり
- ・サンシャインシティプリンスホテル宿泊付プラン(寄附金額11万円予定)  
サンシャインシティプリンスホテル1泊2日(朝食付き)2名1室+  
acosta!2日間通し参加チケット(イベント開催日の指定日)のセットプラン

### 4. 対象

- ・ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税の 2 サイトで寄附を申し込んだ方(区外在住者に限る)

<p><b>今後の見通し</b></p>	<p>令和 6 年 1 月下旬から返礼品として提供予定</p>
----------------------	---------------------------------

事業名	トキワ荘におけるマンガ文化の発信・交流スペース運営事業
セールスポイント	・空き店舗を活用した、トキワ荘ゆかりのマンガ家の自治体・記念館などと連携した情報発信を備えた交流・休憩スペース ・トキワ荘周辺に不足している、飲食のできる寛ぎ空間の提供

## 事業の内容

### 1. 事業実施に至った経緯、背景など

トキワ荘通りにおいては、トキワ荘マンガミュージアムのオープンを契機に、ふるいちトキワ荘通り店、マンガピットなど民間施設がオープンし、「トキワ荘」という地域の文化を中心に新たな賑わいが生まれつつある。

しかしながら、商店街全体でいえば空き家・空き店舗が目立ち、飲食店や物販を行う店舗も少なく、来街者を迎える環境が十分に整っているとは言い難い。

マンガ文化を活用した賑わい創出のためには、今後も継続的な事業展開と、回復しつつある旅行需要・インバウンド需要に備えた来街者のための環境整備を進める必要がある。

### 2. 目的

トキワ荘商店街の空き店舗を活用し、マンガ文化の発信およびマンガ文化を活用した賑わい創出のため、地域・観光の交流場所を開設する。

### 3. 内容

民間による2階建ての空き店舗活用と連携し、その2階を情報発信・交流スペースとして開設し運営を委託する。

情報発信スペースでは、ミュージアムやトキワ荘ゆかりのマンガ家の自治体・記念館の情報を発信、交流スペースでは自由に座り飲食も可能なエリアとして、ファンや地域の方の交流の場を提供する。

名称:トキワ荘マンガミュージアムサロン

所在地:東京都豊島区南長崎 3-11-6 2F

施設規模:91.8㎡ (区部分:45.9 ㎡)

構造:木造・地上2階

開館時間:午前10時～午後6時(季節によって変動予定)

休館日:月曜日(ただし、月曜日が祝日の場合は翌平日)

入館料:無料(2階 トキワ荘マンガミュージアムサロン)

### 4. 事業費(特財・一財内訳)

10,000千円 (令和4年度 繰越明許費 内装工事費 6,500千円含む、一般財源 10,000千円)

## 今後の見通し

トキワ荘マンガミュージアムと連動し、来街者や地域の方が憩いながらより一層トキワ荘やトキワ荘ゆかりのマンガ家を身近に感じるような展開を行う。

事業名	年末特別警戒
-----	--------

セールスポイント	区内警察署、町会や商店会、ボランティア団体と共に年末特別警戒パトロールを実施
----------	--

## 事業の内容

### 1. 目的

繁華街を中心に、区内警察署、町会や商店会、ボランティア団体との合同パトロールを行うことで、街頭犯罪や各種事故の発生を防止し、誰もが安全・安心に訪れることができる環境をつくる。

### 2. 内容

警視庁の年末盛り場一斉対策期間(12月15日~12月28日)に合わせて計8回パトロールを実施

### 3. 場所

池袋駅周辺地区、大塚駅周辺地区、巣鴨駅周辺地区

### 4. その他

この期間にあわせ、区職員による悪質な客引き・路上スカウト行為等の集中的な取締りを行い、繁華街の更なる環境浄化を進める。

今後の見通し	引き続き、官民連携で安全・安心なまちづくりを進めていく。
--------	------------------------------